

平成29年12月26日

関係機関長および関係各位

中部大学中部高等学術研究所
所長 福井 弘道

教員の公募について（依頼）

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

中部大学中部高等学術研究所ではこの度、教員を下記の通り公募することになりました。つきましては、ご多用中のところ誠に恐縮ではございますが、関係各位に周知方と適任者の推薦につき、御高配を賜りますようお願い申し上げます。なお、中部大学中部高等学術研究所につきましては研究所のウェブ・サイト (<http://www.isc.chubu.ac.jp/chukoken/>)、同国際GISセンターにつきましてはセンターのウェブ・サイト (<http://gis.chubu.ac.jp>) をご覧ください。

1. 公募人員： 教授または准教授（任期なし）1名
2. 所属および勤務場所： 中部高等学術研究所 国際GISセンター
（愛知県春日井市 中部大学メインキャンパス）
3. 専門分野： 空間情報科学、環境科学、災害科学、リスク学など
4. 職務： デジタルアースの構築と活用に関する研究および教育（修士、博士論文指導を含む）。国際GISセンターは、文部科学省共同利用共同研究拠点の認定を受けており、具体的には以下の研究教育活動を先導できる人材を求める。
 - （ア）環境・災害等の地球レベルのリスクを「問題複合体」と捉え、サイバースペース上に構築される多次元・多解像度の地球（デジタルアース）を活用して、その解題を目指す研究拠点活動を推進する。
 - （イ）国内外の研究機関と連携して、異分野技術を統合し「リアルタイムセンシングデータの統合・俯瞰」「不確実性可視化」「科学コミュニケーション支援」等、デジタルアース構築の手法と学問的方法論を確立して、関連諸科学の発展に貢献する。
 - （ウ）自治体や国際機関等と連携して、「災害等の危機管理」「地球温暖化適応策」「エネルギー計画」等、具体的な問題複合体をとりあげ、社会実装を行い、デジタルアースの応用手法を確立するとともに、その研究を担う若手研究者を育成する。
5. 応募資格： 上記分野において、教育・研究を推進できる方で、以下の条件を満たす方
 - （ア）博士の学位を有する方
 - （イ）フィールド調査（聞き取り調査を含む）及びデータ収集、環境計測、社会的なシステム分析、環境政策分析などの経験が豊富な方
 - （ウ）英語で講義が出来る方
6. 着任時期： 平成30年4月1日（着任日は応相談）

7. 待遇： 本学規程による

8. 提出書類（各3部、コピー可）：

- (ア) 履歴書（連絡先「住所、電話番号、メールアドレス」、学籍、職歴、資格、受賞、所属学会名等を明記し、写真添付のこと）
- (イ) 研究業績リスト（原著論文（査読の有無）、著書、総説・解説、特許などに類別）
- (ウ) 主要原著論文、著書あるいは総説の別刷（計3編、コピー可）
- (エ) 科学研究費等、競争的資金の獲得状況（代表者・分担者を区別の上、分担金額を明記のこと）
- (オ) 研究業績の要約と研究計画、および着任可能時期（A4 2ページ以内）
- (カ) 応募者について参考意見をうかがえる方2名の氏名および連絡先（所属・役職、住所、電話番号、メールアドレス）

9. 応募締切： 平成30年2月2日（金）17：00必着

10. 選考方法： 書類選考の上、面接により選考を行います。面接の詳細は対象者に別途連絡します。なお、その場合の経費は応募者の負担となります。

11. 応募書類提出先・問合せ先：

〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200番地

中部大学中部高等学術研究所 所長 福井弘道

TEL：0568-51-9959 E-mail：gis@office.chubu.ac.jp

※ 「応募書類（教授／准教授）在中」と朱書きの上、簡易書留で上記宛お送りください。

※ 提出書類は、原則として返却いたしません。予めご了承ください。

12. 備考： 提出いただいた書類は、この選考だけに使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡することは一切ありません。中部高等学術研究所は男女共同参画を推進しています。女性の積極的な応募を期待しています。